



石井造園株式会社

CSR報告書

〒247-0006
神奈川県横浜市栄区笠間 4-11-5
TEL：045-891-1501
FAX：045-891-2785
https://www.ishii-zouen.co.jp

2024.6.15 発行



UCHI-SOTO CAFE のれんの内と外

この度笠間2丁目の自宅の隣にコンセプトコミュニティカフェ UCHI-SOTO CAFE をオープンいたしました。

暮らしに大切な要素をもたらし庭の役割や、みどりのよろず相談もできるコンセプトカフェです。5月ゴールデンウィークのプレオープンには400名に及ぶ来場をいただきました。



暮らしに大切な要素をもたらし庭の役割や、みどりのよろず相談もできるコンセプトカフェです。5月ゴールデンウィークのプレオープンには400名に及ぶ来場をいただきました。

未来に伝える みどりを通じたコミュニティ

令和6年能登半島地震から早半年が過ぎました。犠牲となった皆様のご冥福を心よりお祈りし、被災された皆様が一日も早く日常を取り戻されまよう祈念いたします。どのような支援ができるか思案していたところ有会社社人事労務様からご縁を頂いて、珠洲市の柳田神社復興計画をご支援することになりました。

近年、SDGsの持続的開発を掲げる繁栄のための目標と、誰ひとり取り残さない崇高な精神は、世界的な潮流となりました。10年間を振り返るとパンデミックがあり、戦争が継続中で、気候変動では未だ具体的な成果を見ることはできません。

令和3年度青少年の体験活動推進企業表彰で共に文部科学大臣賞を受賞した地域企業 FANCL 様と協力して2つの事業を展開しました。

緑化基金は2008年に弊社が独自に設立しました。基金は学校や施設、団体の緑化活動の為に使用します。基金の集め方はお客様からご発注いただいた工事金額の下3桁を基金として集め、さらに弊社から同額を上乗せします。それに加え、2021年度からは会社の入り口に設置した自動販売機で飲み物を1本買うと5円の基金を集めるようにしました。それらを集計した今年度の基金は、皆様のご協力もあり536,802円となりました。

自販機：30,530円、基金：253,136円×2 = 506,272円、今年度の基金：536,802円

令和5年5月～令和6年4月 緑化基金にご協力頂いた皆様

(一社)リノベーションコーディネーター協会／(公)神奈川県労働福祉協会／(公益)神奈川県労働福祉協会／(宗)青木神社／(宗)大光院／(特非)さかえ区民活動支援協会／(非一社) Silva / HARDWOOD ㈱／青木様／青山様／秋本様／晃明／あすか製菓㈱／渥美様／阿部様／荒井様／有馬様／飯島様／飯田様／イオンディライト㈱／石川様／石原工務店㈱／石原様／稲葉様／井上様／インペリアルプラザ管理組合／うーたん保育園／植木屋美樹／美しが丘中部自治会／梅野様／江頭様／エヌケンホーム㈱／エンゼルハイム管理組合／大川様／大河商事㈱／大久保様／大越様／大澤様／大城様／大角様／大谷様／大築様／大西様／大平様／大船ルートル保育園／大村様／大山様／岡崎様／小川様／沖様／小箱様／オセア／ハママ住㈱本店／オルタスクエア㈱／かさまの杜保育園／鍛冶ヶ谷カトリック幼稚園／鹿島神社管理委員／甲木様／学校法人マリア学園さゆり幼稚園／加藤様／神奈川県私立中学高等学校協会／神奈川県／神奈川県労働福祉協会／金沢シーサイドタウン並木2丁目12街区管理組合／金子様／鶴井様／河合様／川井様／川崎市立平間小学校 PTA／川名様／川原様／管理組合法人ダイアパレスワンダースケープ／北川様／北野様／協伸建材興業㈱／グリーンアガーデン希望が丘団地管理組合／ケーアイケーエンジニアリング(株)／小泉様／公益財団法人日本建築家協会 関東甲信越支部 神奈川地域会／河野様／工房創アセットリノ／斎藤様／栄警察署／櫻井様／貞廣様／佐藤様／三洋設備㈱／志賀様／柴橋様／島谷様／嶋村様／清水様／杉之子幼稚園／鈴木様／すすきの団地みどりアッププロジェクトチーム／住吉神社／聖光学院中学校高等学校／相鉄企業㈱／曾我様／増保ジャパン㈱横浜中央保険金サービス課／第3大船パークタウン管理組合／大京アステージ／田中様／田辺様／玉河様／田村様／千葉様／西村様／寺崎様／東都造園㈱／東洋英和女学院大学／永澤様／中島様／長瀬様／中戸川様／中村様／新倉様／西野様／西村様／能勢様／のば緑彩の会／野庭幼稚園／野見様／長谷川様／藤山様／岸様／伴野様／肥塚様／平野様／ヒルトップギャラリー横浜レジデンス管理組合／廣田様／ファミール葉山シーガレリア管理組合／福井様／福岡様／富士箱根山荘㈱／フローラ・ガーデンクラブ／保坂様／星様／星通商㈱／細川様／ほどがや市民活動センターアワーズ／堀様／本多様／本間様／前田様／松井様／松下様／松本様／三上様／水落様／水間様／宮川様／宮澤様／宮野工務店㈱／宮本様／三好様／森様／森廣様／森本様／八坂建築設計事務所／柳下様／保田様／安田様／柳澤様／柳下様／矢吹様／山口様／(有)港南商事／横浜市／横浜市グリーン事業協同組合／横浜市住宅供給公社／横浜国立大学150周年実行委員会／横浜山手シティハウス管理組合／古岡様／古川様／古田様／米山様／ライオンズビルズ横浜青葉管理組合／ライオンズマンション能見台管理組合／レックス本郷台グレイシアコート管理組合／ワールドグリーンメンテナンス㈱／脇山様／和田様／渡辺様／渡瀬様／渡辺パイプ㈱／㈱Rebuilding／㈱UR リンテージ／㈱エスピーリニューアル／㈱大川印刷／㈱オーバーシーズ横浜工場／㈱木風／㈱工新／㈱サカクラ／㈱シーサー昭和薬品／㈱セブンサービス企画装飾／㈱ダイエー／㈱大周建設／㈱長野野工務店／㈱ニコンプロダクトサポート／㈱西口不動産／㈱日鉄コミュニティ／㈱丸山製作所／㈱山村／㈱ローランズ／㈱清心会／㈱二本の松 トキワ保育園／㈱ももの会／㈱横浜市栄区社会福祉協議会／㈱横浜市社会福祉協議会／㈱ル・ブリ／㈱浜建／㈱丸五石田商事 (順不同) 敬称略

寄稿

ターゲットの把握とストーリー作りが重要
横浜市立大学
都市社会文化研究科教授
CSR&サステナビリティセンター長
横浜グリーン購入ネットワーク会長
影山 摩子 弥



昨年度の「CSR活動記録」を拜見すると、CSRのポイントとなる要素が多くみられます。まず、地域でカサマルシェや寄せ植え講座、苗木配布を行うなど、地域企業であることが意識されている点です。地域に根付いた中小企業は、働き手や顧客が地域に存在することも多く、地域社会に働きかける活動は大

きな意味を持っています。次に、保育園の夏祭りに参加したり、小学生がコースターに絵を描くコンテストを行ったりと、地域の将来の担い手の育成も図っており、長期的視野で地域との関わりを大切にしている姿勢が感じられます。その活動は地域の活力や暮らしやすさにつながり、地域との良い関係が構築されることが

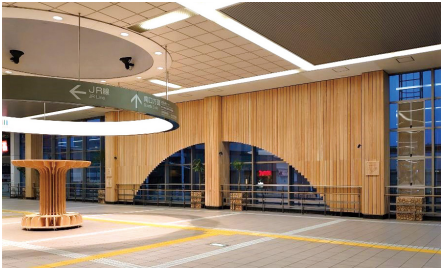
うかがえます。

第3に、石井造園さんは、CSRないしSDGsの経営戦略的重要性を認識し、取り組みのノウハウを自社にとどめず、社会と共有する姿勢があることです。石井造園さんはある企業と経営の実践に関する勉強会を行ったり、地域の企業団体のメンバーにSDGsのレクチャーを行ったりしています。水準の高いノウハウを共有する姿勢はCSRやSDGsを広めるために重要ですが、自社にとっても得るものがある

の取り組みをされている石井造園さんには2点お願いがあります。1つは、ストーリー性に気を付けつつ地域を超えた取り組みも検討すること、もう1つは、発信の充実のため本格的な統合報告書を作成することです。石井造園さんは地域を超える力を持っています。また、積極的な発信は他の企業のCSRやSDGsを促す効果がありますし、報告書の作成を通して自社が客観的に見え、取り組みの充実につながると思います。

石井造園株式会社 代表取締役

石井 直樹



令和6年6月には、トアニアの首都ビルニュー750周年で神輿



の蓄積があったかんだと感じます。

より良い公共施設を横浜にお返しするミッションでは、洋光台西公園他1公園施設改良工事1本を受注し、評価ポイント81点の評価でした。今までに44件中38件が80点以上の評価を頂いております。

経営理念

企業活動を通して、幸せを共有する企業を目指す

CSR方針

石井造園株式会社は経営理念にある、企業活動を通して、幸せを共有する企業を目指すため、生業の全てにおいて、地域志向CSR方針を打ち立て事業を展開していきます。

1. 活き活きとした活力ある職場環境を作ります。
2. 仕入れや発注先は地元を優先し、地域経済の発展に寄与いたします。
3. 緑を扱う者として地球環境の改善に貢献します。
4. 法に抵触する事はもとより、事後に発覚し格好の悪い事は、絶対にしません。
5. この活動の有効性を監視し永続的に改善します。

CSR方針に基づき地域社会の一員として、地域に活かされている我々である事を確認し、地域貢献企業として事業を展開していきます。

2024年度CSR目標

1. 社員の家族を巻き込んだ活動を行う
2. 環境経営として「つくる責任・つかう責任」を果たす
3. 各現場で緑化啓蒙活動を実施し、2,500本苗木配布を行う
4. みどりを通じたコミュニティの輪を広げる
5. CSR活動をSDGsの目標と関連付けて県域に展開する

サーキュラーコットンペーパー(回収コットン50%含)に、ノンVOCインキ(石油系溶剤0%)を使用し、再生可能エネルギー100%で印刷しています。



企画：石井造園株式会社 印刷：株式会社大川印刷

～活き活き活動・地域に貢献～ 石井造園の取り組み紹介

■社会貢献に対する取り組み

新型コロナウイルスの騒ぎも落ち着き、人々の行動も以前に戻りつつある中で、中止がちなイベントも復活する傾向にあります。その中で、コロナ禍の最中でもいろいろな方法を模索し続けてきた弊社のCSR活動は、より活発に、また様々なステークホルダーとの新たな出会いを作ってきました。

長く継続してきている、横浜市のみどりアップ計画に賛同した苗木配布の本年度の目標はさらにハードルを高く2500本でした。昨年度、コロナ禍明けの活動が緩和される中で目標をクリアし、今年度も計画と実行がうまくかみ合い2530本という実績で目標を達成できました。来る2027年の国際園芸博に向けてさらに力を入れていきます。ただ配るだけではなく、苗木を受け取る方々に苗木を育て身近に緑のある生活に親しんでいただく、みどりを通じたコミュニケーションに今後も励みます。

栄区内の小学校五年生を対象にしたSDGsオリジナルコースターコンテストは今年2年目を迎えました。

14校中9校、463名が参加、今年も力作ぞろい。審査にも熱が入りました。入選作品は、弊社が協力会社になっている日本建築家協会（JIA）神奈川の建築祭が市役所アトリウムで開催されその会場にて展示しました。子供たちの地



2 社合同環境講座



これまでなかなか実現できなかった企業との共同企画が今年度は行えました。横浜市では、はまっこ未来カンパニープロジェクトという、企業が学校と共同で子供たちと一緒に活動する事業があります。弊社は初年度から参加しており、ビオトープ池の整備やアスレチックの製作に携わりました。今回行ったのは令和3年度青少年体験活動表彰で文部科学大臣賞を同時に受賞したFANCL様とのコラボレーション企画です。業種が全く違う2社ですが、それぞれがSDGsのゴールに向けて違ったアプローチを行い、目標達成に向けて取り組んでいます。講座では会社の取り組みの紹介とSDGsの169ターゲットについて話しました。169のターゲットを皆さんご存じでしょうか。存在は知っていても内容まで理解されている方は意外と少ないのではないかと思います。私たち石井造園では、CSRの活動をSDGsのゴールに関連付けています。活動が企画されたら計画書を作成します。そこでは169のうちどのターゲットにどのようにアプローチをするか決定します。そうすることにより、私たちの目標が明確になり活動の意味を担担者が考えて理解することになります。

今年度は上郷中学校と小山台中学校の二校から計六名が職場体験に来てくれました。家族、先生以外の大人と接する機会が少ない生徒たちにとって働く大人との関わりは新鮮で、学校生活では体験できない経験になったと思います。また、中学生からの質問や純粋な疑問は我々にとっても学びとなりました。本郷台駅前で開催されたSAKAEヤングフェスティバルでは中学生と一緒に本郷台駅前でブルーベリーの苗木配布を行いました。地域とのつ



域の先生として関わりを持ち続けるといふ弊社の思いと、伐採材を活用した取り組みを広く知っていただく機会となっています。このCSR報告書の代表取締役挨拶にも触れてあるとおり、能登半島地震の被災地にとこのような貢献ができるかという模索の中で、倒壊した神社の再建のための伐採作業という、社業を活かした支援をすることができました。これはステークホルダーとの縁から生まれた話で、自然を扱う弊社にとっても貴重な経験となっています。現地で支援にあたった社員の感想は次のとおりです。「被災地を見て衝撃を受けました。たくさん建物が崩壊しており、これまでになかった経験をさせていただきました。今回、微力ながら伐採作業で復興支援をしてきましたが復興にはまだまだたくさんの方の労力と時間が必要そうでした。三日間限定だったので雨の中でも作業をさせていただきました。作業が完了したときの依頼者様に感謝されとてもやりがいを感じました。能登半島の早期復興を祈っています。」

■環境に対する取り組み

今年度の事業におけるCO₂の排出量は57t-CO₂でした。例年どおりこれは全



てオフセットが完了しております。また横浜市より受注した洋光台西公園はか1公園施設改良工事での直接及び間接排出の9t-CO₂もオフセットを完了しました。弊社は2030年までに2018年に対してCO₂の実質排出量を50%削減するという目標をたて、環境省のサイトのグリーンプラットフォームで公表しております。現在、事務所の使用電力は100%再生可能エネルギーに替わっておりますが、今後目標達成のために使用機械の電化、使用車両、工事車両のEV化など課題を解決していこうと思えます。もちろん実際削減できなかった部分については従来通りクレジットの購入によるオフセットは100%完了させてまいります。

■情報公開に対する取り組み

昨年も課題として取り上げていたホームページのリニューアルは、ようやくフォーマットが出来上がり、この8月中旬に旧ページより切り替えました。だいぶ時間がかかってしまいましたが、新ホームページでは、情報や画像を一新するとともに、いままでもお継続的にお客様のアンケート、CO₂の排出量をはじめ最近の活動例他を配信していきます。このCSR報告書も今後はいままでも配布ができていなかったステークホルダーにも読んでいただくためにwebでの配信ができるようにしたいと考えています。



■ワーク＆ライフバランス

社員の誰もが働きやすい職場環境を形成するための環境改善努力は、「よこはまグッドバランス賞」の認定企業として今後も続けてまいります。弊社独自の休暇に趣味の休暇があります。この休暇は趣味及び地域貢献のために使う休暇です。きっかけは社員の有給休暇の申請理由が、町内の草刈りに参加する、あるいは町内運動会に参加するといったもので、参加すれば町内のヒーローになれるというものでした。これも地域に貢献する活動であると考え、特別休暇として設けてあります。

今年度は家族で大川印刷さまの工場見学に参加することでのこの休暇の取得を認めています。また、今までも対象となる社員がいなかったのですが、ようやく、若手社員が育児休暇を取得しています。



今年も4月に社員旅行に行くことができました。九州の大部分から福岡までの2泊3日の旅行でしたが内容は濃く炸原八幡宮のクスをはじめとする天然記念物や九大篠栗の森で自然に触れながら良い学びの機会を得ました。美しい木、美しい自然を見ることが、木を扱うことを生業にする私たちにとって大事な経験であることを改めて感じます。



洋光台西公園での地域連携と苗木配布

本年度受注した洋光台西公園ほか1公園施設改良工事において公園愛護会の活動に賛同し、その中で、近隣の小学校4年生を対象に公園内の樹木に、樹名札を作成して付けるというイベントが行政も絡み、行われました。当日はブルーベリーの苗木と工事エリアにあったイチヨウから採れた銀杏をお配りしました。石井造園が公共工事を行っている意義として地元横浜で公共工事を行うことで地域を再生していくお手伝いと地域活性化につながる仕事ととらえ、私たちが携われる事に感謝して行っていることを伝え、それから児童たちに自分たちが今生活している中で手にするものや身に着けている物がどのような手に入っているか、当たり前ではなく誰かが作り出した上に



ある。又、その生活を守るために、家族がいかに頑張っているか、感謝して生活する事の大切さを知ってもらいました。児童たちがみどりに親しみ公園、地域の大人たちと一緒に地域コミュニティの広がりが、この場所ので形成されていくお手伝いをするということになりました。

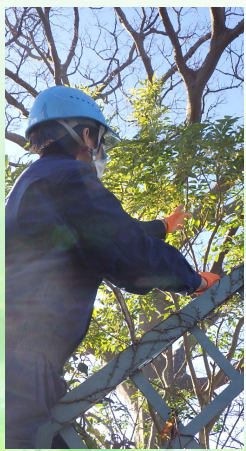
今後も公共工事を受注して皆様に快適に使っていただければ、地域とのつながりと未来に向かい様々な可能性を広げていく機会となると考えています。(佐山)

職場体験、SAKAEヤングフェスティバル、苗木配布

今年度は上郷中学校と小山台中学校の二校から計六名が職場体験に来てくれました。家族、先生以外の大人と接する機会が少ない生徒たちにとって働く大人との関わりは新鮮で、学校生活では体験できない経験になったと思います。また、中学生からの質問や純粋な疑問は我々にとっても学びとなりました。本郷台駅前で開催されたSAKAEヤングフェスティバルでは中学生と一緒に本郷台駅前でブルーベリーの苗木配布を行いました。地域とのつ



地域とのつ



ながりを第一に考えている弊社にとって重要な活動だと考えています。苗木配布を地域の子供たちと行えた事はみどりを慈しむ心を育み、将来役に立つと感じました。職場体験とSAKAEヤングフェスティバルを通して、子供たちに自社が行っている現場作業やCSR活動を知ってもらったことができました。来年も若者を巻き込んだ活動を行い、若い世代に石井造園の活動を広めて行きたいと思っています。(泉)